藤枝市こども課だより 第4号　令和7年８月発行

かけはし通信

藤枝市こども課

青島北地区の取り組み

6月25日に青島北中学校区で行われた「幼小中交流研修会」には、するが台こども園、志太こども園から園長先生をはじめ、先生方が参加してくださっていました。特支・低・中・高学年の授業を参観した後、分科会で授業をもとに、話し合いが行われました。最後に元青島北小学校長の鈴木恵子先生の講話がありました。講話の中で、小中学校で「授業で人を育てる」を実践するために大切な「5つの考え方」は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」とつなげて考えることができるとお話してくださいました。

低学年部会では、「**あたたかな学級づくりが基盤**となる。ここから相手を尊重するということを学んでいくと思う。」「園での『自分が言いたい！言いたい！』という状況からゆずったり、付け足したり、言い換えたりすることができるようになっていて成長を感じた。」などの意見がだされていました。

市教研での取り組み

6月19日に行われた藤枝市教育研究会学校運営部研修会の様子をお伝えします。学校運営部は市内小中学校の教務主任・主幹教諭の皆さんの研究部です。各校で小中一貫教育コーディネーターも担っている先生方で、年間計画を作成するなど、教育課程編成の中心となる仕事をされています。

この日は、「ふじえだ かけはし BOOK」を開きながら、話し合いを進めてくださっていました。

中学校区ごとのグループ協議では、幼保こ小中の連携について、現状を出し合い、今後どのような連携をしていくことができそうか、**アイディアを出し合い**ました。教務主任の中には、第1回かけはし連絡会に参加した先生もいらっしゃるので、架け橋期のカリキュラムのことについても話題になっていました。

各地区や学校等で行われてきた研修会に「幼保こ小の連携・接続」の視点を加えて実施してくださっていることが伝わってきます。こどもたちの笑顔のために、そしてお互いの高め合いのために、できることから一歩ずつですね。